



# 重富小学校 学校便り

## 剣の平

令和6年度 11月号  
創立136周年

(重富小HPアドレス)  
<http://www12.synapse.ne.jp/sigetomisyo/>

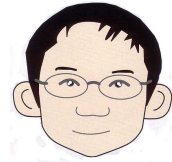
学校  
教育  
目標

「剣の平」に誓う  
光り輝く重富の子

学校キャッチフレーズ

well-beingな学校

### 運動会で育てたい 生きる力



校長 平 千力

「位置について 用意 パーン」あの時の気持ちを覚えている方は多いのではないのでしょうか。子供たちが全てを忘れて、集中しているあの姿。私は本部席の一番前で、スタートをする子供たちの表情を見ていました。私もその時の気持ちが一瞬でよみがえってきました。「よし、頑張るぞ」と本気で集中した小中学生時代。周りは陸上部、「ドキドキと不安が交錯」していながらも集中した高校生時代。いろいろな集中があり今でも鮮明に覚えています。あのときの気持ちは今でも忘れません。何か大事なことがあるとき、今でもあの時と同じような集中している気持ちが表れます。

今年も見事な姿を見せてくれた応援団。応援団は、この日のために、たった1回、数分のために、毎日懸命に練習をしてきました。たった1回のために何十回も練習をしました。これだけ練習をしたから、本番では力を出し切ったのだと思います。1回で成功するためにはどうしたら良いのか学んだことでしょう。

かけっこ・短距離走・リレーで力を出し切った人もいれば、そうでなかった人もいました。表現運動で、うまくできた人もいれば、そうでなかった人もいたことでしょう。

これからの自分をつくる意味では、どちらもいい経験。今回はそう思えなくても、いつかそう思える日が来ます。人生、晴れの日もあれば雨の日もあります。雨が降らないと晴れの日だけでは困るのです。



「限界突破、仲間を信じて、勝利を目指せ」のスローガンのもと、子供たちが全力を尽くした運動会。その日のために、毎日、汚れた体操服を洗濯してくださった御家族の皆様。お休みをとり応援に駆けつけてくださった御家族の皆様。早朝よりお弁当をつくってくださった御家族の皆様。そして、最後まで頑張れと応援してくださった御家族の皆様。子供たちはその応援に力をもらい、全力で頑張ることができたと思います。そして、愛されていることを実感できたと思います。人間は、もちろん本人の努力もありますが、応援してくれる人がいるから、愛されていると思えるから頑張れるのだと思います。

子供たちは、この運動会で、様々な生きる力を学んだと思っています。心から感謝申し上げます。

また、今回、保護者の皆様や応援される方々の熱中症等を考慮し、各教室を1日開放いたしました。私は校長として、安全面や個人情報面等いろいろ心配しながらの決断でした。しかしながら、何も問題は生じませんでした。皆様の行動とそのお気持ちを大変嬉しく思います。ありがとうございました。

私はお昼に各教室や校庭、裏山等を見て回りました。どの御家庭も笑顔でお弁当を囲んでいる姿に嬉しく思いました。特に、裏山にたくさんの方がいたことに感動しました。やはり、重富小のシンボルは裏山だと実感しました。

閉会式での講評の際、朝礼台の上に立ちました。疲れているにもかかわらず、顔を上げて私の顔を見る子供たちの視線に感動しました。頑張ったという気持ちが視線に表れていました。この生きる力を11月からの学校生活に活かしてほしいと思います。

